

那須 英二 議員
日本共産党
弥富市議団

非正規も含めた保育士の確保と処遇改善を！

問

- (1) 28年度採用の正規保育士の募集人数と実際の採用者数は。
- (2) 結局9名しか確保できなかったということだが、この不足分をどうしていくのか。
- 40代も対象にして中途やキャリアを積極的に採用し、保育士の人材の掘り起こしをしてみてはどうか。
- (3) 共済年金の受給資格となる組合員期間25年とは関係なく納めた分の比率でもらえると理解しているがそのあたりはどうか。
- (4) 保育士の負担を減らすために、もっと人をふやしていくということが解決方法としては一番と思っっている。どのような業務に負担を感じているのかを把握し

は許されない。
市長にも自治体の長として国に対して積極的な態度や姿勢を示し、その役割を果たしていただきたい。

給与の改善だけでなく働きやすい職場づくりに努めている

答 民生部長

- (1) 例年は新規採用職員の募集人員を8名程度としていたが、28年度は2倍の15名とした。15名に最終合格者の通知を出したが、このうち6名が辞退をしたため、9名を採用した。

答 市長

- (2) キャリア、経験者を採用していくということは非常にいい方法とされている。子育てが一段落した40歳を過ぎた世代が望ましいが、年金の受給資格との兼ね合いや処遇の均衡の問題もある。

育児休業を取得する保育士がいるが、その期間に正規の保育士を採用していきたい。育児休業期間中での

短期の採用ということになるが、正規保育士を確保していきたい。

答 民生部長

- (3) 単に保育士の数を確保し、年金の受給資格の問題だけをクリアするのであれば、採用する年齢は40歳以上の方でも構わない。公務員を目指しているならば、共済年金のみで受給資格があるという方を採用するほうが望ましいのではないかと考えている。

また、組織であるため、均衡の問題もある。

総合的に勘案して年齢の設定をしている。

答 市長

- (4) 本市の離職率は、平均7.8%で全国的には約10%なので、離職率は全国平均よりは低い。

給与は、一般職の職員と同じで、27年の平均的な給与は、34歳の年齢で月額約29万8千円。全国平均は22万円なので、7万円強平均給与としては高い。

ただ、給与のみが待遇の基準ではないことは十分理解をしている。保育士の業務が過重労働にならないように、有給休暇が取得しやすいようになどの職場での改善に常に努めている。

- (5) 非正規職員・臨時職員の賃金については、時間給も改善してきた。

保育士の人件費の総額は人件費全体の33%ぐらいになる。その中で本市は、「子育てするなら弥富市へ」ということでしっかりとやっていきたいと思っっていることを御理解いただきたい。

これからもしっかりと見詰めながら、改善していきたい。